

氏名	村田健児	部署	理学療法学科	職名	助教
研究分野	運動器理学療法学、基礎理学療法学、バイオテクノロジー				
学位	博士（健康科学）				
学歴	2005年4月 - 2009年3月 埼玉県立大学 保健医療福祉学部 理学療法学科 2012年4月 - 2014年3月 埼玉県立大学大学院 保健医療福祉学研究科 リハビリテーション学専修修了 2015年4月 - 2018年3月 埼玉県立大学大学院 保健医療福祉学研究科 博士後期課程修了				
経歴	2016年2月 - 2016年8月 埼玉県立大学 保健医療福祉学部 理学療法学科 非常勤職員・非常勤講師 2016年9月 - 2017年3月 埼玉県立大学 保健医療福祉学部 理学療法学科 助教（産休代替） 2018年4月 - 現在に至る 埼玉県立大学 保健医療福祉学部 理学療法学科 助教 2021年4月 - 現在に至る 埼玉県立大学大学院 保健医療福祉学研究科 助教				
所属学会（役職）	日本理学療法学会、埼玉県理学療法学会（学術局編集部）、専門リハビリテーション研究会（編集委員）、肩関節学会、日本軟骨代謝学会、Osteoarthritis Research Society International (OARSI)、日本整形内科学研究会				

【2022年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	運動習性が導く軟骨変性の予防	共著	あり	Medical Science Difest. 3 頁	村田健児, 金村尚彦, 川端空, 小島拓真	2022.10
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者名
1	Effects of exercise on muscle reinnervation and plasticity of spinal circuits in rat sciatic nerve crush injury models with different numbers of crushes	共著	あり	○	Muscle & Nerve. 65(5): 612-620.2022	Minegishi Y., Nishimoto J., Uto M., Ozone K., Oka Y., Kokubun T., <u>Murata K.</u> , Takemoto H., Kanemura N.
2	Structural and pathological changes in the enthesis are influenced by the muscle contraction type during exercise	共著	あり	○	Journal of Orthopaedic Research. 40(9): 2076-2088.2023	Ozone K, Kokubun T, Takahata K, Takahashi H, Yoneno K, Oka Y, Minegishi Y, Arakawa K, Kano T, <u>Murata K.</u> , Kanemura N
3	Eccentric contraction-dominant exercise leads to molecular biological changes in enthesis and enthesopathy-like morphological changes	共著	あり	○	Journal of Orthopaedic Research. Early View	Ozone K, Minegishi Y, Takahata K, Yoneno K, Takahashi H, Hattori S, Li Xianglan, Oka Y, <u>Murata K.</u> , Kanemura N
4	Ankle instability as a prognostic factor associated with the recurrence of ankle sprain: a systematic review and meta-analysis	共著	あり		The Foot	Sora Kawabata, <u>Kenji Murata.</u> , Hiroataka Iijima, Kouki Nakao, Riku Kawabata, Hidenobu Terada, Takuma Kojima, Chiharu Takasu, Takuma Kano, Naohiko Kanemura
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共		学会名、開催都市	発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	Suggestion of new PTOA mice model induced by mechanical stress without surgery	共同		Osteoarthritis Research Society International 2022 World Congress	○Takahata K., Arakawa K., Usami Y., Takahashi H., Yoneno M, Aizawa Y., Enomoto S., Saito R., <u>Murata K.</u> , Kanemura N., Kokubun T.	2022.4
2	MMP-3 in synovial fluid tends to upregulate prior to cartilage degeneration with mice OA model	共同		Osteoarthritis Research Society International 2022 World Congress	○Takahata K., Arakawa K., Usami Y., Takahashi H., Yoneno M, Aizawa Y., Enomoto S., Saito R., <u>Murata K.</u> , Kanemura N., Kokubun T.	2022.4

3	Effect of relaxin on MMP-13 expression in chondrocytes and synoviocytes	共同	Osteoarthritis Research Society International 2022 World Congress	○Kojima T., Kawabata S., Takasu C., Terada H., Takahata K., Arakawa K., Kanemura N., <u>Murata K.</u>	2022.4
4	Effect of surpression joint instability on subchondral bone remodeling	共同	Osteoarthritis Research Society International 2022 World Congress	○Arakawa K., Takahata K., Enomoto S., <u>Murata K.</u> , Kanemura N., Kokubun T.	2022.4
5	完全損傷前十字靭帯の治癒応答は損傷後12時間以内に活性化する	共同	第10回日本運動器理学療法学会学術大会	○加納拓馬, 峯岸雄基, 森下佑里, 岡優一郎, 小曾根海知, 川端空, 小島拓真, 寺田秀伸, 高須千晴, 佐藤路晃, 島田直宣, 福田京佑, <u>村田健児</u> , 金村尚彦	2022.9
6	変形性膝関節症と健常高齢者のNavicular Drop Testと歩行立脚初期における膝関節回旋可動範囲の関係	共同	第10回日本運動器理学療法学会学術大会	○喜多俊介, 藤嶋弾, 島村雅彦, 松本優佳, <u>村田健児</u> , 松田繁三, 原和彦, 小栢進也	2022.9
7	関節不安定性を伴う膝関節疾患患者に対する装具療法の効果：システマティック・レビュー	共同	第10回日本運動器理学療法学会学術大会, WEB開催	○ <u>村田健児</u> , 喜多俊介, 川端空, 森下佑里, 横山萌香, 久保田圭佑, 金村尚彦	2022.9
8	エストロゲンの添加が軟骨細胞の同化因子発現に及ぼす影響	共同	第27回日本基礎理学療法学会学術大会, 大阪	○小島拓真, 寺田秀伸, 高須千晴, 川端空, 峯岸雄基, 加納拓馬, 金村尚彦, <u>村田健児</u>	2022.11
9	膝蓋下脂肪体との共培養が前十字靭帯由来線維芽細胞の靭帯治癒関連指標に及ぼす影響	共同	第27回日本基礎理学療法学会学術大会, 大阪	○寺田秀伸, 小島拓真, 高須千晴, 川端空, 森下佑里, 峯岸雄基, 加納拓馬, 高柳清美, 金村尚彦, <u>村田健児</u>	2022.11
10	筋芽細胞分化過程における性差がメカニカルストレス感受性に及ぼす変化	共同	第27回日本基礎理学療法学会学術大会, 大阪	○ <u>村田健児</u> , 高須千晴, 寺田秀伸, 小島拓真, 川端空, 峯岸雄基, 加納拓馬, 岡優一郎, 小曾根海知, 金村尚彦	2022.11
11	トレッドミル運動による脱神経筋への機械的負荷は筋萎縮関連因子の発現と筋萎縮を抑制する	共同	第31回埼玉県理学療法学会, 埼玉	○峯岸雄基, 佐藤路晃, 加納拓馬, 黒尾彩, 川端空, 島田直宣, 福田京佑, 小島拓真, 寺田秀伸, 高須千晴, <u>村田健児</u> , 金村尚彦	2023.1
12	変形性膝関節症の関節不安定性改善による疼痛抑制効果の検討	共同	第31回埼玉県理学療法学会, 埼玉	○黒尾彩, 岡優一郎, 小曾根海知, 峯岸雄基, <u>村田健児</u> , 金村尚彦	2023.1
13	腱板断裂後の脂肪変性に対する細胞治療への機械的ストレスの影響-システマティックレビューによる調査-	共同	第31回埼玉県理学療法学会, 埼玉	○二瓶孝太, <u>村田健児</u> , 永田詩織, 曾根賢太, 川端空, 小島拓真, 寺田秀伸, 高須千晴, 高橋花奈	2023.1
14	患者モデル利用した拘縮肩の目標設定に対する調査報告	単独	第31回埼玉県理学療法学会, 埼玉	○ <u>村田健児</u>	2023.1
15	加齢・性別による膝前十字靭帯力学強度の推移-ラットを用いた基礎的知見の提供	共同	第31回埼玉県理学療法学会, 埼玉	○高須千晴, 寺田秀伸, 小島拓真, 川端空, 森下佑里, 加納拓馬, 金村尚彦, <u>村田健児</u>	2023.1

16	膝蓋下脂肪体が前十字靭帯由来線維芽細胞の遺伝子発現に及ぼす影響 -膝蓋下脂肪体の線維化に着目して-	共同	第31回埼玉県理学療法学会, 埼玉	○寺田秀伸, 川端空, 小島拓真, 高須千晴, 押田竜河, 竹下和希, 眞下葵, 高柳清美, 金村尚彦, 村田健児	2023.1
17	軟骨基質合成因子にエストロゲン受容体が及ぼす影響 -軟骨細胞による検証-	共同	第31回埼玉県理学療法学会, 埼玉	○小島拓馬, 寺田秀伸, 高須千晴, 川端空, 加納拓馬, 金村尚彦, 村田健児	2023.1
18	Effect of infrapatellar fat pad fibrosis on the mechanical properties of the anterior cruciate ligament	共同	ORS 2023 Annual Meeting - Orthopaedic Research Society. Dallas. USA	○Hidenobu Terada, Chiharu Takasu, Takuma Kojima, Sora Kawabata, Takuma Kano, Kiyomi Takayanagi, Naohiko Kanemura, <u>Kenji Murata</u>	2023.2
19	Effect of Stretch Stress on Anterior Cruciate Ligament Cells to Improve Self-Healing Ligament Strength.	共同	ORS 2023 Annual Meeting - Orthopaedic Research Society. Dallas. USA	○Chiharu Takasu, Hidenobu Terada, Takuma Kojima, Sora Kawabata, Takuma Kano, Yuri Morishita, Kiyomi Takayanagi, Naohiko Kanemura, <u>Kenji Murata</u>	2023.2
20	Mild treadmill exercise inhibits cartilage degeneration via macrophages in an OA osteoarthritis mouse model.	共同	Osteoarthritis Research Society International 2023 World Congress. Denver. USA	○Yuichiro Oka, <u>Kenji Murata</u> , Kaichi Ozone, Yuki Minegishi, Takuma Kano, Naohiko Kanemura	2023.3
21	Effects of relaxin on degradation factor expression in chondrocytes and synoviocytes	共同	Osteoarthritis Research Society International 2023 World Congress. Denver. USA	○Takuma Kojima, Sora Kawabata, Kazuki Takeshita, Hidenobu Terada, Chiharu Takasu, Naohiko Kanemura, <u>Kenji Murata</u>	2023.3
22	Roles of piezo2 channel for stretch response in chondrocytes	共同	Osteoarthritis Research Society International 2023 World Congress. Denver. USA	○ <u>Kenji Murata</u> , Takuma Kojima, Sora Kawabata, Kenta Sone, Yuichiro Oka, Chiharu Takasu, Hidenobu Terada, Naohiko Kanemura	2023.3
23	A novel model that increases mechanical stress on articular cartilage without invasiveness into the joint	共同	Osteoarthritis Research Society International 2023 World Congress. Denver. USA	○Sora Kawabata, Takuma Kojima, Hidenobu Terada, Chiharu Takasu, Naohiko Kanemura, <u>Kenji Murata</u>	2023.3
24	Excessive mechanical stress enhances mechanical stress sensitivity of cartilage through the mechanosensitive ion channel PIEZO2	共同	Osteoarthritis Research Society International 2023 World Congress. Denver. USA	○Sora Kawabata, Takuma Kojima, Kazuki Takeshita, Hidenobu Terada, Chiharu Takasu, Naohiko Kanemura, <u>Kenji Murata</u>	2023.3

(4) その他

	名称	単・共	発表場所等	発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	教育講演 高齢者の肩関節照会への対処方法（職種連携マネジメントに役立つ高齢者の運動器障害への対処法）	共著	埼玉県立大学保健医療福祉科学学会	○村田健児	2022.11

2. 競争的資金等の研究

	競争的資金等の名称	研究名	研究代表者・研究分担者の別	研究期間
1	文部科学省 科学研究費補助金（若手）	関節不安定性に基づく関節軟骨の潤滑機構破綻メカニズムの解明（代表）	研究代表者	2020.4-2023.3
2	文部科学省 科学研究費補助金（基盤B）	前十字靭帯治癒過程の細胞外マトリクス合成機序解明と促進するリハビリテーション開発	研究分担者	2021.4-2024.3
3	文部科学省 科学研究費補助金（基盤C）	膝前十字靭帯断裂後の自然治癒靭帯強靱化に向けたメカニカルストレスの探索と検証	研究分担者	2022.4-2025.3

4	文部科学省 科学研究費補助金（萌芽）	光遺伝学的手法と運動療法を併用した末梢神経損傷後の新規治療戦略の創出	研究分担者	2021.4-2025.3
5	中富研究科学振興財団 研究助成金	結合組織におけるエストロゲンの合成・分解機構の解明	研究代表者	2022.4-2023.2
6	日本科学協会 笹川科学研究助成	筋芽細胞を対象とした性差におけるメカニカルストレス感受性の検証	研究代表者	2022.4-2023.3

### 3. 教育業績

#### (1) 講義

	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	発達障害理学療法学・同実習		2	脳性麻痺についての講義
2	身体構造運動学	○	10	上肢・脊椎に関する講義：講義録画、VOD
3	運動器理学療法学	○	6	上肢・脊椎に関する講義：講義録画、VOD
4	運動器理学療法学実習		10	上肢・脊椎に関する講義：講義録画、VOD
5	医科学研究法（検査専攻）		1	理学療法分野における研究内容について講義
6	理学療法研究法		0.5	理学療法分野における研究内容について講義
7	理学療法応用解析学	○	8	生化学実験研究について実習及びハンズオントレーニング
8	障害基礎解析学特論		2	大学院研究の基礎解析分野について講義

#### (2) 演習

	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	理学療法特別演習		0.5	4年生に対し、国家試験に関わる領域の解説
2	理学療法セミナーⅠ（OSCE1）		8	3,4年生に対し、科目担当者として試験監督とフィードバックを担当
3	理学療法セミナーⅡ（OSCE2）		3	3,4年生に対し、科目担当者として試験監督とフィードバックを担当
4	リハビリテーション学演習（障害基礎解析学）		4	大学院研究の基礎解析分野について演習

#### (3) 実習

	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	運動学実習		10	2年生に対し、運動学についての実習を指導
2	臨床教育実習Ⅰ		2週間	2,3,4年生の実習における施設の担当者として、実習施設訪問と実習後のフィードバックを担当
3	臨床教育実習Ⅱ		5週間	2,3,4年生の実習における施設の担当者として、実習施設訪問と実習後のフィードバックを担当
4	臨床教育実習Ⅲ		8週間	2,3,4年生の実習における施設の担当者として、実習施設訪問と実習後のフィードバックを担当
5	臨床教育実習Ⅳ		5週間	2,3,4年生の実習における施設の担当者として、実習施設訪問と実習後のフィードバックを担当
6	ヒューマンケア体験実習		集中	1年生ヒューマンケア体験実習

#### (4) 論文指導

	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業論文	2022.4-2023.3	主指導	3名 副指導 名
2	修士論文	2022.4-2023.3	主指導（指導教員）	4名 副指導（指導補助教員） 4名

#### (5) その他

	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	春日部市立看護専門学校（非常勤講師）	2022.4-2023.3	人体の構造と機能に関する講義と試験
2	春日部市立看護専門学校（非常勤講師）	2022.8-2023.3	国家試験対策授業

### 4. 社会貢献活動

#### (1) 講演会、研修会、公開講座等の講師

	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	臨床実習指導者を対象とした講習会	医療法人草加整形外科内科	新人教育：拘縮肩の理学療法マネジメント	2022.4
2	WEB講座（第23回 肩・腰・膝の痛み）	埼玉県立大学	肩の痛み「そのうち治るは本当か？」	2022.6
3	臨床実習指導者を対象とした講習会	医療法人社団 山手クリニック	肩関節拘縮における治療の共通性	2022.8

4	専門職講座	埼玉県立大学	拘縮肩のマネジメント	2022.9
5	市民公開講座	埼玉県立大学	肩甲骨はがしの実践-自分で治す肩の障害-	2022.9
6	市民公開講座	埼玉県立大学	肩検診-自分の肩を知る-	2022.9
7	臨床実習指導者を対象とした講習会	医療法人社団 大和田整形外科	肩関節治療における理解すべき解剖から肩治療の基本	2022.10
8	臨床実習指導者を対象とした講習会	医療法人社団 東整形外科	新人とみていく肩関節拘縮の極意 -将来のマネジメントに向けて-	2022.11
9	研究サポートセミナー	日本運動器理学療法学会	研究サポートセミナー（症例研究）	2022.11
10	臨床実習指導者を対象とした講習会	医療法人社団 山手クリニック	変形性膝関節症に対する理学療法治療の共通性	2022.11
11	子どものからだを知る講座	ひの社会教育センター	こどもの足をみてみよう	2023.2
12	高校出張講座	県立春日部高等学校	障害予防の科学（スーパーサイエンスハイスクール）SSH	2023.2
13	臨床実習指導者を対象とした講習会	医療法人社団 山手クリニック	変形性股関節症に対する理学療法治療の共通性	2023.2
14	臨床実習指導者を対象とした講習会	埼玉県理学療法士協会	組織で治す拘縮肩-基礎から患者マネジメントまで-	2023.2
15	市民公開講座	埼玉県立大学	肩甲骨はがしの実践-自分で治す肩の障害-	2023.2
16	市民公開講座	埼玉県立大学	肩検診-自分の肩を知る-	2023.3

(2) 国、自治体、学術団体等における委員等

	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称	任期
1	埼玉県理学療法学会	学術局編集部	2022.4-2023.3
2	専門リハビリテーション研究会	編集委員	2022.4-2023.3
3	第12回 日本運動器理学療法学会準備委員	査読演題部長	2022.10-2023.3

(3) ジャーナリズムでの発言

	メディア等の名称	内容	年月
1	該当なし		

(4) その他

	項目	相手方等	内容	期間
1	産業支援	(医)草加整形外科内科	院内理学療法士・教育支援（第2,4土曜日午後）	2022.4-2023.3
2	産業支援	(医)やつか整形外科内科	院内理学療法士・教育支援（第2,4金曜日）	2022.4-2023.3
3	産業支援	(医)山手クリニック	院内理学療法士・教育支援（金曜日第1,3午前・土曜日第1終日）	2022.4-2023.3
4	産業支援	(医)足のクリニック表参道	アドバイザー：研究支援	2022.4-2023.3
5	地域貢献活動	(一般社団法人)ペラーダジュニアーズサッカー学校	アドバイザー（JFA公認C級ライセンス）：障害予防支援	2022.4-2023.3

5. 学内運営

	項目	内容	期間
1	全学的委員会及びセンター業務等	情報図書委員会（学部）	2022.4-2023.3
2	全学的委員会及びセンター業務等	情報図書委員会（大学院）	2022.4-2023.3
3	全学的委員会及びセンター業務等	共同実験管理部会	2022.4-2023.3
4	全学的委員会及びセンター業務等	特別管理産業廃棄物管理責任者（資格保有）	2022.4-2023.3
5	全学的委員会及びセンター業務等	危険物取扱者免状乙4類（資格保有）	2022.4-2023.3

6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）

	受賞名	主催	受賞年月
1	該当なし		

7. 特許の取得

	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		

8. 特記事項

1	該当なし
---	------